

国立劇場養成所

第13期 能楽（三役）研修生 募集要項

国立劇場養成所では、能楽（三役）の伝承者を養成するため、一般社団法人日本能楽会、公益社団法人能楽協会、能楽宗家会と協力して、以下のとおり、将来舞台上で活躍する志をもつ能楽（三役）研修生を募集します。

1. 研修概要

- (1) 研 修 目 的 能楽（三役）の実演家になるための基礎・専門教育を行うことを目的とします。
- (2) 募 集 流 儀 ワキ方＝福王流、笛方＝森田流、小鼓方＝幸清流、大鼓方＝葛野流、太鼓方＝金春流、狂言方＝和泉流（野村万作家）
- (3) 応 募 資 格 中学校卒業（卒業見込みを含む）以上で、原則として年齢23歳以下の方。
経験は問いません。
- (4) 募 集 人 員 若干名
- (5) 研 修 期 間 令和8年4月から令和14年3月までの6年間（基礎研修課程3年 専門研修課程3年）
- (6) 研 修 時 間 原則として、月曜日から金曜日までの平日午前10時から午後6時まで
- (7) 研 修 場 所 国立能楽堂（東京都渋谷区千駄ヶ谷）
- (8) 研 修 内 容 専攻実技、謡、仕舞、四拍子（笛・小鼓・大鼓・太鼓）、講義、舞台実習、楽屋実習、公演見学 他
- (9) 適 性 審 査 研修開始後8か月以内に適性審査を実施し、研修継続の可否を判断します。
- (10) 受 講 料 無料
- (11) 宿 舎 遠隔地に居住する研修生に対し、希望者には審査の上、宿舍を有料で貸与します。空室がない場合は住宅費補助金を給付します。
- (12) 奨 励 制 度 希望者に伝統芸能伝承奨励費を貸与します。（研修修了後、能楽（三役）の伝承者として一定期間従事した場合、返還が免除されます。）
- (13) 研 修 修 了 後 公益社団法人能楽協会に所属し、能楽師として舞台出演することになります。

2. 応募手続

- (1) 受 付 期 間 令和7年10月1日（水）から令和8年1月30日（金）まで
- (2) 応 募 書 類
 - ①受験願書（所定用紙、本人自署のこと）
 - ②履歴書（所定用紙、本人自署の上、3か月以内に撮影した写真を貼付のこと）
 - ③同意書（所定用紙）
 - ④住民票（発行日から3か月以内のもの）
 - ⑤健康診断書
（発行日から3か月以内のもの。用紙は医療機関・保健所等で使用しているもので可）
※必要な検診項目は別紙「健康診断書に必要な検査項目について」を確認してください。
 - ⑥写真2枚（タテ4cm×ヨコ3cm。3か月以内に撮影したもので履歴書貼付と同じもの）
※所定用紙①②③はホームページ（下記4. 参照）からダウンロードできます。
※応募書類は一切返却いたしません。また、個人情報、他の目的に転用したり第三者に公開・提供することはありません。
- (3) 応 募 方 法 上記①～⑥を受付期間内に持参又は郵送にて提出してください（期日必着）。
提出先：国立劇場養成所 能楽研修課（下記4. 参照）
※郵送による提出の場合は必ず「簡易書留」で、封筒の表に「能楽（三役）研修生願書在中」と朱書きしてください。

3. 選考

- (1) 選考方法 作文、簡単な実技、面接を行い選考します。
- (2) 選考者 独立行政法人日本芸術文化振興会、一般社団法人日本能楽会、公益社団法人能楽協会、能楽宗家会
- (3) 選考日 令和8年2月から3月を予定（日程が決まり次第、応募者にお知らせします。）
- (4) 選考場所 国立能楽堂（東京都渋谷区千駄ヶ谷）
- (5) 受験票 受験資格を確認の上、受験票及び提出書類を郵送します。
受験票は選考日当日に必ず持参してください。
※選考日の3日前までに届かない場合は、お問い合わせください。
- (6) 受験料 無料
- (7) 選考結果の発表 可否の結果は、即日発表します。

4. 応募書類提出先・お問い合わせ

国立劇場養成所 能楽研修課
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目18番1号 国立能楽堂内
TEL. 03-3423-1483（直通）
※受付時間：平日午前10時～午後6時（7月1日及び年末年始を除く）
e-mail : nohgaku3yaku@ntj.jac.go.jp
ホームページ : <https://www.ntj.jac.go.jp/training.html>